



旭区でそれはいつから始まったのか？

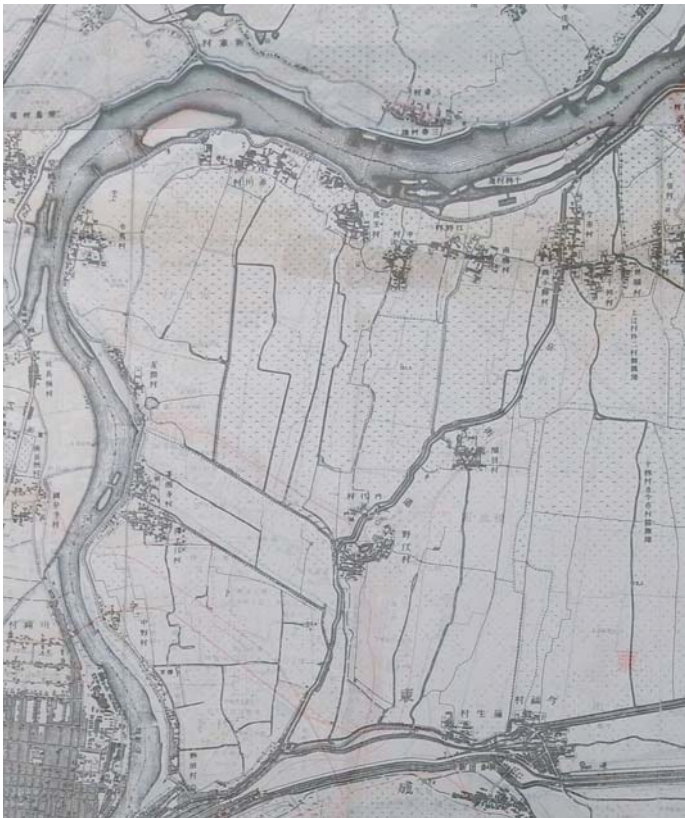
資料提供：小井戸茂

項目	年代	摘要
電気	明治43年	京阪電鉄毛馬火力発電所より供給開始
水道	大正11年	城北地区一部で送水開始、大正13年に古市・清水地区まで普及
ガス	昭和3年	大阪ガスが旭区へ供給開始、昭和6年に区内全域に供給
私鉄	明治43年	京阪電車開通、森小路駅開設。昭和6年に新線(B線のみ)へ移転
市電	昭和4年	都島本通～今市間開通、昭和6年に今市～守口間開通
市バス	昭和3年	森小路1丁目～片町間運行開始、昭和6年に森小路8丁目まで延長
トコバス	昭和32年	守口～今里間運行開始、昭和45年に廃止
地下鉄	昭和52年	谷町線都島～守口間開通
公園	昭和7年	森小路中央公園開園、次いで昭和9年に城北公園開園
郵便局	大正6年	特定局森小路郵便局開局（ただし集配は本局鯉江郵便局）
電報	昭和8年	森小路郵便局で取扱い開始
電話	明治35年	今福郵便局電話分室で交換事務開始
警察署	昭和16年	旭警察署開署、以前は今福、網島、守口3署の管轄
消防署	昭和23年	旭消防署開署、以前は今福消防署の管轄
区役所	大正14年	東成区役所出張所を千林に設置、昭和7年に旭区役所新設
保健所	昭和16年	森小路保健所開所（大宮2）、昭和38年に新庁舎へ移転
税務署	昭和7年	旭税務署開署（野江中3）、昭和41年に新築移転
総合病院	昭和7年	区内にはなし。最寄り大阪高等女子医学専門学校付属病院開院
市民病院	昭和28年	市立城北市民病院開院、平成5年に市立総合医療センターに併合
大学	昭和24年	摂南工業大学発足（半年後に大阪工業大学と改称）
実業高校	大正12年	京阪商業仮開校、公立では昭和12年に第六職工学校開校
普通高校	昭和28年	府立旭高等学校開校（設立当初は府立第48高等学校）
新制中学校	昭和22年	市立旭第一中学校開校、昭和24年に旭陽中学校と改称
小学校	明治6年	組合立千林小学校創立、大正11年に古市・清水両小学校に分離
養護学校	昭和15年	市立思斉学校開校、昭和32年に思斉養護学校と改称
幼稚園	昭和13年	私立新森幼稚園開園、公立では昭和52年に市立旭東幼稚園開設
保育所	昭和8年	市立生江保育所開所
図書館	昭和50年	旭図書館開館、平成12年に現在地に移転
映画館	昭和12年	江南キネマ開館
大相撲	昭和12年	大阪国技館開館（関目は当時旭区）、昭和16年に中止
水都祭	昭和38年	旭区淀川河畔で開催、昭和49年まで。以後天神祭奉賛行事に併合
ラジオ	大正14年	(社)大阪中央放送局放送開始、昭和6年頃から受信機普及
テレビ	昭和28年	NHK本放送開始
地方銀行	大正9年	加島銀行森小路出張所開店
都市銀行	昭和8年	三和銀行森小路出張所開設、昭和13年に支店に昇格
近代工場	明治30年	奥村織布工場開業、旭区の工業の始まり
市場	大正9年	古市村営公設市場開場（後の森小路公設市場）
スーパー	昭和27年	ニチイ千林店発足（赤のれんが改組）、後のスーパーへ
百貨店	昭和6年	高島屋森小路店開店、のち斜め向かいへ移転
近代的国道	昭和8年	国道2号（別名京阪国道）開通 ※現在は国道1号
高速道路	昭和43年	阪神高速森小路線開通
運河	昭和15年	城北運河完成（昭和12年に古市橋開通）
渡し船	明治37年	平田の渡し（豊里村営で）。延宝4年(1676)以降個人経営
市議員	昭和4年	現旭区出身の第1号 寺西圓治郎氏
水洗便所	昭和47年	今福下水処理場完成で実現
町会隣組	昭和15年	昭和22年に解散、現行の制度は昭和50年に旭区地域振興会発足から
現住居表示	昭和46年	町は削除、丁目・番・号制に改正…新地名登場(高殿、新森、清水、太子橋)



地域の移り変わり

協力：大阪市史編纂所



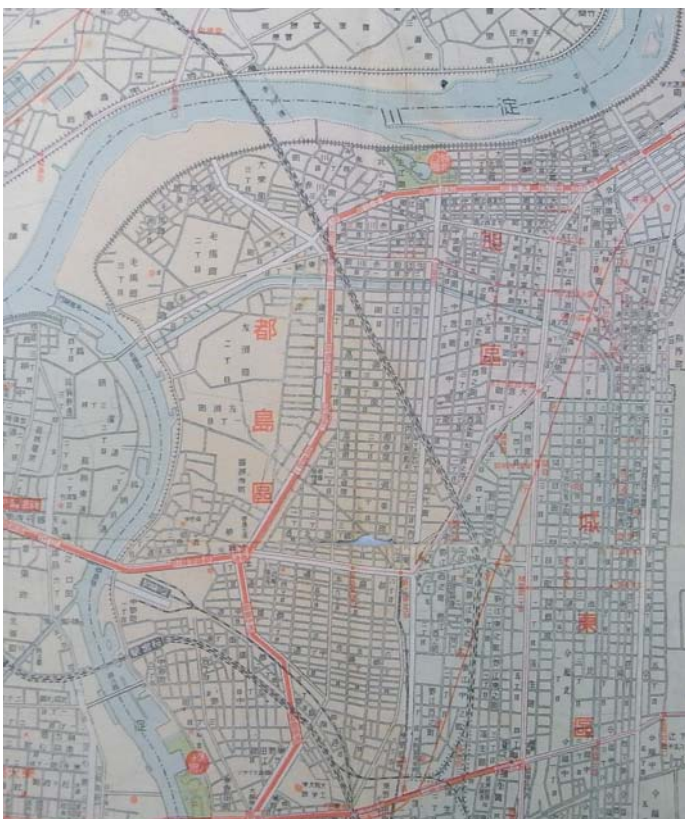
■明治20年(1887年)の旭区周辺

1887



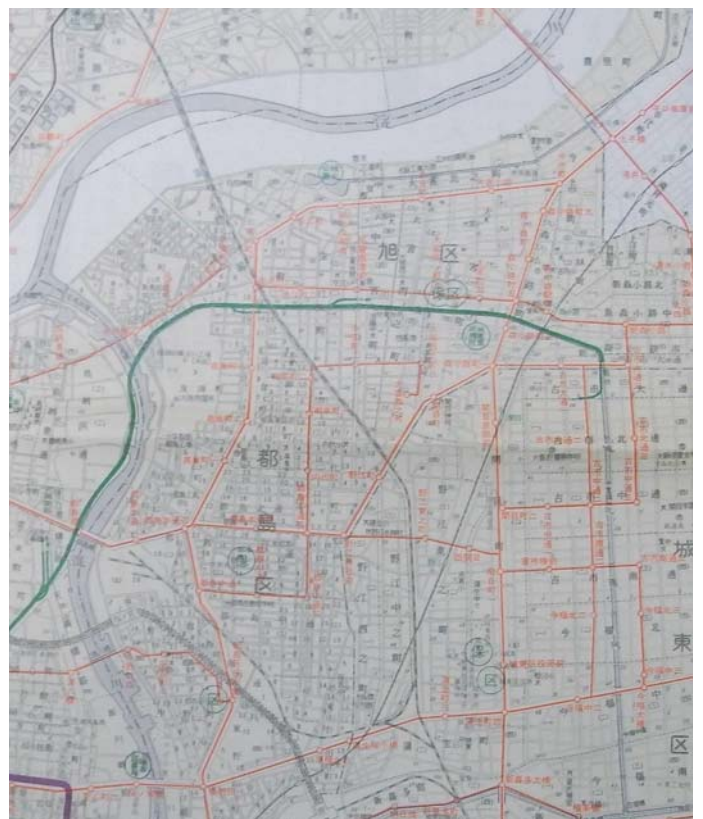
■大正14年(1925年)の旭区周辺

1925



■昭和29年(1954年)の旭区周辺

1954



■昭和45年(1970年)の旭区周辺

1970